

株式会社 松屋 2022年11月上速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	25.5	11月の銀座店の売上高は、前年に対して約26%増となりました。富裕層を中心とした国内のお客様の買上が堅調で、特に、化粧品は前年比約65%増、ラグジュアリーブランドは同約56%増(2019年同月比約57%増)、宝飾は前年に対して同約41%増(2019年同月比49%増)になる等、銀座店の強みとなるカテゴリーが館全体を牽引いたしました。一方で、免税売上については、主に台湾、香港、韓国、タイ等のお客様が軸となり、円安も背景にコロナ前となる2019年同月対比で約1割減の水準まで戻す等、急速に回復しています。このような国内外のお客様による堅調な買上動向は、年末年始においても継続するものと思われま

(ご参考)

銀座店	26.1	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。
浅草店	19.8	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。

※「2022年11月上報告」は、2022/12/12(月)15時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 (株)松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課 関 泰程
Tel 03-3248-8311 / Mobile: 070-4547-7555